

令和元年度第2回萩医療圏地域医療構想調整会議 議事概要
(第2回萩医療圏地域医療対策協議会)

【日時】令和2年1月30日(木) 14:00～15:40

【場所】萩地域医療連携支援センター 1F 研修室

【出席者】出席者名簿のとおり

- 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証や重点支援区域の選定について、説明を行った。
- 萩保健医療圏における中核病院の形成に向けた取組について説明を行い、地域医療構想の達成に向けた医療機関の具体的対応方針について協議した。
- 山口県医師確保計画(素案)及び山口県外来医療計画(素案)について説明を行った。

【議事内容】

1 病床機能等検討部会議事概要報告

事務局から資料1により、検討部会の議事概要を説明した。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

2 国が示す「具体的対応方針の検証に向けた議論の整理」への対応について

県医療政策課から、国の通知等に基づき、「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等」について説明を行うとともに、萩市が行う萩保健医療圏における中核病院の形成に向けた取組に対し、国が技術的・財政的支援を行う「重点支援区域」に申請したことへの報告等が行われた。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

3 「医師確保に関する計画」及び「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する計画」(案)の策定について

県医療政策課から、山口県医師確保計画(素案)及び山口県外来医療計画(素案)について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

4 萩保健医療圏における中核病院の形成に向けた取組について

萩市保健部から、萩保健医療圏の中核病院形成に向け、萩市民病院と都志見病院の統合について検討開始した経緯や、市が中核病院形成検討委員会を設置し、中核病院のあり方を検討するスケジュール等について説明が行われた。

(主な意見・質問等)

- 中核病院のあり方を検討することを目的に萩市が設置する中核病院形成検討委員会に萩市民病院と都志見病院の関係者が委員として加わっていないのは何故か。
⇒ 当事者として、事務局側の位置付けで参画する。
- いきなり病院統合が前面に出ているが、市は病院経営の状況や税金の使われ方など様々な情報を発信し、地域住民の意見を踏まえながら、地域住民が納得するよう十分な説明責任を果たして欲しい。
- 萩市医師会として、萩保健医療圏の住民が求めるであろう中核病院のあり方を検討し、萩市医師会案として臨時総会で可決した。萩市が設置する中核病院形成検討委員会でも、中核病院のあり方について意見が出てくるので、これらの意見を踏まえ、地域医療構想調整会議を最終的な協議の場として議論を進めていきたい。

5 医療機関2025プランの具体的対応方針の確認

萩市民病院と都志見病院の2025プランについて、今後、中核病院の形成に向けた統合を検討していくことから、2025年の機能別病床数の欄を検討中とする旨報告された。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし